



製品マニュアル更新情報

ビジネスプロジェクター

EB-PU2220S

EB-PU2120S

更新ファームウェアについて 3

ファームウェア Ver. 2.60の概要4

ソフトウェアに関する変更 (Ver. 2.60) 4

メニュー項目に関する変更 (Ver. 2.60) 4

ファームウェア Ver.2.70の概要5

ソフトウェアに関する変更 (Ver. 2.70) 5

操作方法に関する変更 (Ver.2.70) 5

ファームウェアの変更詳細について 6

ソフトウェアに関する変更の詳細 (Ver. 2.60)7

Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management7

メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver. 2.60)8

EPMC監視制御 8

Monitor パスワード8

コマンド通信8

Crestron XiO Cloud9

操作方法に関する変更の詳細 (Ver.2.70) 10

スタッキング (カメラアシストV200)10

スクリーンマッチング (カメラアシストV200)10

スタッキングが長焦点レンズに対応 (カメラアシストV200)10

プロジェクターとの接続に使用するケーブル10

付録 11

一般のご注意12

ご注意12

商標について12

著作権について 12

更新ファームウェアについて

本製品は、プロジェクターの機能やパフォーマンスの向上を図り、定期的に新しいファームウェアを提供します。本章では、各バージョンのファームウェアで更新された機能の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「ファームウェア Ver. 2.60の概要」 [p.4](#)
- 「ファームウェア Ver.2.70の概要」 [p.5](#)

ファームウェア Ver. 2.60での変更の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「ソフトウェアに関する変更 (Ver. 2.60)」 [p.4](#)
- 「メニュー項目に関する変更 (Ver. 2.60)」 [p.4](#)

- 「Crestron XiO Cloud」 [p.9](#)

ソフトウェアに関する変更 (Ver. 2.60)

Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management

取扱説明書の説明が更新されました。

▶ 関連項目

- 「Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management」
[p.7](#)

メニュー項目に関する変更 (Ver. 2.60)

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

- [ネットワーク] メニューに [EPMC監視制御] を追加
- [ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [基本設定] メニューに [Monitor/パスワード] を追加
- 取扱説明書の [ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [その他] > [コマンド通信] に関する説明を更新
- [ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [その他] メニューに [Crestron XiO Cloud] を追加

▶ 関連項目

- 「EPMC監視制御」 [p.8](#)
- 「Monitor/パスワード」 [p.8](#)
- 「コマンド通信」 [p.8](#)

ファームウェア Ver.2.70での変更の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「ソフトウェアに関する変更 (Ver. 2.70)」 [p.5](#)
- 「操作方法に関する変更 (Ver.2.70)」 [p.5](#)

ソフトウェアに関する変更 (Ver. 2.70)

本バージョンでは、既存のソフトウェアに加えて、次のソフトウェアをサポートしています。

- Epson Projector Professional Tool Ver. 1.60

詳しくは『Epson Projector Professional Tool 操作ガイド』をご確認ください。

操作方法に関する変更 (Ver.2.70)

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- 本バージョンでは、カメラアシストV200をサポートしています。詳しくは以下を参照してください。

https://download2.ebz.epson.net/sec_pubs_visual/camera_assist/JA

▶ 関連項目

- 「スタッキング (カメラアシストV200)」 [p.10](#)
- 「スクリーンマッチング (カメラアシストV200)」 [p.10](#)
- 「スタッキングが長焦点レンズに対応 (カメラアシストV200)」 [p.10](#)
- 「プロジェクターとの接続に使用するケーブル」 [p.10](#)

ファームウェアの変更詳細について

ファームウェアの変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「ソフトウェアに関する変更の詳細（Ver. 2.60）」 [p.7](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver. 2.60）」 [p.8](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細（Ver.2.70）」 [p.10](#)

ソフトウェアに関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management」
p.7

Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management

プロジェクター登録時の認証方法に関する取扱説明書の説明が更新されました。

変更前 (Ver. 1.00)

Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management

Epson Projector Management ConnectedとEpson Projector Management (Windowsのみ) は、ネットワークに接続されたプロジェクターを監視・制御するためのソフトウェアです。

Epson Projector Management Connectedはプロジェクターの情報をクラウドサーバー上で管理するため、どのデバイスからでも遠隔で監視・制御ができます。

Epson Projector ManagementはWindows専用ソフトウェアで、コンピューターから同一ネットワーク内のプロジェクターの監視・制御ができます。

お客様の使用環境や使用目的に応じていずれかをお選びください。

詳しくは以下のWebサイトでご確認ください。

<https://www.projection-service.epson.com/epm-connected/>



プロジェクター登録時の認証方法は、Epson Projector Managementのバージョンによって異なります。最良の結果を得るには、最新バージョンのEpson Projector Managementを使用することをお勧めします。

変更後 (Ver. 2.60)

Epson Projector Management Connected/Epson Projector Management

Epson Projector Management ConnectedとEpson Projector Management (Windowsのみ) は、ネットワークに接続されたプロジェクターを監視・制御するためのソフトウェアです。

Epson Projector Management Connectedはプロジェクターの情報をクラウドサーバー上で管理するため、どのデバイスからでも遠隔で監視・制御ができます。

Epson Projector ManagementはWindows専用ソフトウェアで、コンピューターから同一ネットワーク内のプロジェクターの監視・制御ができます。

お客様の使用環境や使用目的に応じていずれかをお選びください。

詳しくは以下のWebサイトでご確認ください。

<https://www.projection-service.epson.com/epm-connected/>



Epson Projector Managementをお使いのときは、プロジェクター登録時の認証方法は、Epson Projector Managementのバージョンによって異なります。

- Epson Projector Management Ver. 5.30、またはそれ以前：[Monitor パスワード]
- Epson Projector Management Ver. 5.40、またはそれ以降：[Web 制御パスワード]

最良の結果を得るには、最新バージョンのEpson Projector Managementを使用することをお勧めします。

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「EPMC監視制御」 [p.8](#)
- 「Monitor パスワード」 [p.8](#)
- 「コマンド通信」 [p.8](#)
- 「Crestron XiO Cloud」 [p.9](#)

EPMC監視制御

「ネットワーク」メニューに「EPMC監視制御」が追加されました。

変更前の「ネットワーク」メニュー (Ver. 1.00)

設定項目なし。

変更後の「ネットワーク」メニュー (Ver. 2.60)

☛ 「ネットワーク」 > 「EPMC監視制御」

「EPMC監視制御」を「オン」にして必要な項目を設定すると、Epson Projector Connected Agentを介さずに、Epson Projector Management Connectedクラウドサーバーと直接通信できます。詳しくは『Epson Projector Management Connected操作ガイド』をご確認ください。

<https://www.projection-service.epson.com/pages/epm-connected/online-manual/web-front/JA/index.html>

Monitor パスワード

「ネットワーク」 > 「ネットワーク設定画面へ」 > 「基本設定」メニューに「Monitorパスワード」が追加されました。

変更前の「基本設定」メニュー (Ver. 1.00)

設定項目なし。

変更後の「基本設定」メニュー (Ver. 2.60)

☛ 「ネットワーク」 > 「ネットワーク設定画面へ」 > 「基本設定」 > 「Monitorパスワード」

Ver. 5.30、またはそれ以前のEpson Projector Managementを使用するときや、スイッチャーやコントローラーと組み合わせてプロジェクターを監視するときの認証用パスワードを設定します。(デフォルトのパスワードは設定されていません。)

- 「コマンド通信」が「互換」のときに設定できます。
 - ☛ 「ネットワーク」 > 「ネットワーク設定画面へ」 > 「その他」 > 「コマンド通信」
- 「Monitorパスワード」はスイッチャーやコントローラーで使用するパスワードと一致させてください。
- 半角英数字、最大16文字で入力します (@以外の記号とスペースは使用不可)。

コマンド通信

取扱説明書の説明が更新されました。

変更前 (Ver. 1.00)

☛ 「ネットワーク」 > 「ネットワーク設定画面へ」 > 「その他」 > 「コマンド通信」

コマンド通信を行う際の認証方法を選択します。

プロテクト

ダイジェスト認証を用いて [Web制御パスワード] で認証を行うときに選択します。最新のEpson Projector Managementを使用してください。

互換

[Monitorパスワード] (半角英数字で16文字以内) を用いた平文認証を行うときに選択します。



Ver. 5.30、またはそれ以前のEpson Projector Managementを使用するときや、スイッチャーやコントローラーを組み合わせるときは [互換] を選択してください。

変更後 (Ver. 2.60)

☛ [ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [その他] > [コマンド通信]

コンピューターやコントローラーなどの外部機器から、ネットワーク経由でプロジェクターとコマンド通信を行う際の認証方法を選択します。

プロテクト

ダイジェスト認証を用いて [Web制御パスワード] で認証を行うときに選択します。最新のEpson Projector Managementを使用してください。

互換

[Monitorパスワード] (半角英数字で16文字以内) を用いた平文認証を行うときに選択します。



- Ver. 5.30、またはそれ以前のEpson Projector Managementを使用するときや、スイッチャーやコントローラーを組み合わせるときは [互換] を選択してください。
- [Monitorパスワード] はスイッチャーやコントローラーで使用するパスワードと一致させてください。
☛ [ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [基本設定] > [Monitorパスワード]

Crestron XiO Cloud

[ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [その他] メニューに [Crestron XiO Cloud] が追加されました。

変更前の [その他] メニュー (Ver. 1.00)

設定項目なし。

変更後の [その他] メニュー (Ver. 2.60)

☛ [ネットワーク] > [ネットワーク設定画面へ] > [その他] > [Crestron XiO Cloud]

[オン] にすると、Crestron XiO Cloudを使用してプロジェクターやその他のさまざまな機器の監視と制御ができます。複数の機器を一元的に管理することができます。詳細は以下をご覧ください。

<https://www.crestron.com/Products/Featured-Solutions/XiO-Cloud>

操作方法に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「スタッキング (カメラアシストV200)」 [p.10](#)
- 「スクリーンマッチング (カメラアシストV200)」 [p.10](#)
- 「スタッキングが長焦点レンズに対応 (カメラアシストV200)」 [p.10](#)
- 「プロジェクターとの接続に使用するケーブル」 [p.10](#)

スタッキング (カメラアシストV200)

Epson Projector Professional Toolの幾何学歪み補正アシスト スタッキング機能では、投写面タイプの追加と改善が行われました。

- スタッキング (カメラアシストV200) では、投写面タイプに [複雑面] が追加されました。ビル壁面などに投写する場合には [複雑面] を選択してください。
- すべての投写面タイプにおいて、設置性や操作性の向上を行いました。
 - 1台のカメラで実行可能。(レイヤー1にするプロジェクターに接続)
 - 外付けカメラを専用金具ではなく三脚に取り付けて、任意の場所にカメラを設置可能。
 - 自動調整の失敗を回避するために、カメラの撮影範囲を設定可能。
 - 自動調整の失敗を回避するために、自動調整中に投写する専用パターンの投写範囲を設定可能。

スクリーンマッチング (カメラアシストV200)

Epson Projector Professional Toolのスクリーンマッチング機能の操作性が改善されました。

- カメラアシストV200対応機種では、黒色補正の実行有無を選択できます。
- 黒色補正の調整パラメーターの中から適切な調整結果を選択できます。

スタッキングが長焦点レンズに対応 (カメラアシストV200)

Epson Projector Professional Toolの幾何学歪み補正アシスト スタッキング機能では、三脚に設置した外付けカメラ (ELPEC01) と、延長ケーブルを使用することで、長焦点レンズが使用可能になりました。

- ELP LL08

プロジェクターとの接続に使用するケーブル

プロジェクターとUSB機器の接続の際に、市販のUSB延長ケーブルなどを使用できるようになりました。

- 延長可能な長さは、市販のケーブルに記載された指示に従い設定してください。
- 市販のケーブルで通信距離を延長する場合は、事前に動作確認を十分に行い、お客様の責任においてご使用ください。
- 全ての市販のケーブルでの動作を保証するものではありません。

付録

次の点にご留意ください。

▶▶ 関連項目

- 「一般のご注意」 [p.12](#)

次の点にご留意ください。

▶ 関連項目

- 「ご注意」 [p.12](#)
- 「商標について」 [p.12](#)
- 「著作権について」 [p.12](#)

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者（「お問い合わせ先」参照）以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
6. エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

商標について

WindowsおよびMicrosoft Teamsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

MacおよびmacOSは、Apple Inc.の商標です。

Crestron XiO Cloud[®]は、Crestron Electronics, Inc.の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェアの著作権について：本装置は当社が権利を有するソフトウェアの他にフリーソフトウェアを利用しています。

著作権について

本書の内容は予告なく変更することがあります。

© 2024 Seiko Epson Corporation

Rev.01 2025.07 JA